

2025 年 5 月 22 日

報道関係者各位

神戸市玉津処理場リン回収設備完成記念式典に参列

水 ing 株式会社のグループ会社である水 ing エンジニアリング株式会社（社長：須山晃延、本社：東京都港区）は 4 月 25 日、神戸市内の玉津処理場内で行われた「リン回収設備完成記念式典」に参列しました。



玉津処理場に設置したリン回収設備

【リン回収設備を設置した背景】

玉津処理場は神戸市西区約 21 万人の下水を処理しており、既に市内でリンを回収している東灘処理場（東灘区）に続くリン回収設備を設置した 2 か所目の処理場になります。両処理場を合わせた年間回収能力は約 200 トンで、国内最大規模の下水汚泥からのリン回収施設となっています。

肥料の三要素は「チッ素、リン酸、カリウム」で、このうちリン酸の原料となるリン鉱石はほぼ全量を輸入に頼っていますが、リンを回収、再利用することで、資源循環や食料安全保障に貢献することが可能となります。

水 ing エンジニアリングでは、水 ing から事業承継する前の 2011 年度から神戸市と協力して技術開発を進め、汚泥からリンを回収・再生する技術を確立しました。

現在、東灘処理場で回収したリンは、水 ing エンジニアリングが買い取り、回収リンを原料とした肥料を製造・販売しています。

【今後の展開】

神戸市では来年（2026 年）度、市内の東灘処理場に 3 基目のリン回収設備を設置し、回収能力の

さらなる拡大を計画しています。実現すれば、市内全体で年間 300 トンの回収量となり、神戸市内の年間需要（約 400 トン）の多くをカバーできる他、他都市への供給も行い、資源循環や食料安全保障への貢献度がさらに高まる見込みです。



今後の展望を語る久元市長



関係者でテープカット

【式典の様子】

当日は、久元喜造 神戸市長、岡良介 国土交通省水管理・国土保全局上下水道企画課長、野島夕紀 農林水産省農産局技術普及課肥料調整官、平尾勝春 JA 兵庫六甲代表理事組合長をはじめ関係者約 40 名が参列し、地域循環の輪、リン回収設備、神戸再生リンを活用した肥料「こうべハーベスト」でできた農産物や日本酒などについて PR しました。

水 ing グループは、今後も地域の水インフラ持続に貢献するため、安全・安心な設計・建設工事を実施してまいります。

◇添付資料◇

消化汚泥から効率的にリンを回収する技術に関する実証事業

◇関連リンク先◇

●神戸市 WEB サイト

[神戸市：こうべ再生リンプロジェクトの推進～リン回収設備の増設！全国最大のリン回収が始まります～](#)

●水 ing エンジニアリング WEB サイト

[KOBE ハーベストプロジェクト（神戸市東灘処理場） / 下水道 | 水 ing エンジニアリング株式会社](#)

問合せ先 水 ing 広報部（Tel: 03-4346-0612 E-mail : pr.news@swing-w.com）